委員会 報告

各常任委員会の活動状況 を報告します

委員会報告

2月12日（水）
総務文教常任委員会

調査件名

○広野駅東側開発について

総務文教

広野駅東側開発 若年層への優遇措置を

現在整備が進んでいる駅東側開発における若者の移住促進を目的とした宅地整備について、委員から販売方法は建売か宅地分譲か、実際にいつから販売できるのか、若年層が購入する際の優遇措置はあるのかなど様々な質疑がありました。

町からは、販売する区画と担当するメーカーによってそれぞれ販売方法は異なり、実際の販売時期は令和3年度中で、若年層への優遇措置は土地代金への補助を検討しているとの説明がありました。

また、令和2年度には若年層に向けた町の子育て支援策、教育支援策を1つにまとめたパンフレットづくりを進めたいとの説明がありました。

そのほかにも、企業誘致のため整備したが、まだ企業が入っていない土地を資材置き場などとして臨時的に貸す場合の料金の設定や、駅西側の商店街の活性化等についても意見が出されました。

開発が進む駅東側（下浅見川）

産業厚生

福祉サービス 高齢者福祉を充実させよ

各委員より、町内の高齢者人口の現状や、福祉施設の状況、及び自宅介護の支援制度の件数等について質疑がありました。

町からは、町民の長寿化の反面、健康寿命65歳以上からの自立度があまり良くない傾向にあること、今後も健康作り計画を示し健診説明会、保健指導等を鋭意努力して実施していきたいとの説明がありました。

100歳体操（折木）

委員会報告

2月13日（木）
産業厚生常任委員会

調査件名

○道の駅整備について
○防災計画について
○農林業の振興について
○福祉サービスの充実について
○環境中の放射能汚染について

産業厚生

道の駅整備について 今後の進め方は

道の駅整備について、造成工事を進めている土地から固い岩盤が出現し、掘削に支障をきたしているとの説明がありました。

各委員からは、今後の工事内容の変更や、予算の執行状況について様々な観点から質疑がありました。

また、コストの削減や今後の道の駅整備にかかるスケジュールなどの提示を求めました。

今後、磐城国道事務所と連携して岩盤を掘削するための財源確保を目指し、掘削する敷地の高さや進入路の位置変更等を検討していくとのことでした。

掘削が困難な岩盤（折木）

産業厚生

放射能汚染 測定結果の提示を

各委員より、土壌汚染の検査方法や費用、今後の汚染調査の方針などについて質疑がありました。

また、時間経過による放射線量の変遷が分かるようにモニタリング事業の結果等を提示するよう求めました。

町からは、今後も必要に応じてその都度測定を行っていくこと、モニタリング事業等の資料を提出することなど説明がありました。

産業厚生

防災計画 現状に則して見直しを

平成27年に策定された広野町防災計画について説明を受けました。

委員からは原子力災害発生時の安定ヨウ素剤の運用、病院などの町内施設の具体的な避難方法、及び避難の際の行政区長への協力依頼などについて質疑がありました。

また、現状に則して避難マニュアルの見直し、及び議会へ迅速に情報を伝達する体制の構築を求めました。

今後、総合的な防災マップを作成して、住民説明会を開催して配布するとのことでした。

産業厚生

農林業振興 支援を充実させよ

各委員より、町内の農林業の振興に対する町の基本的な考え方などについて質疑がありました。

また、町外からの農業新規参入者を支援するための予算措置、町内林業への支援を求めました。

町からは、農家の利益向上を目指し、町外からの参入者に対しては、ふるさと、農業の魅力を感じていただけるよう政策を検討していきたいとのことでした。

また、林業については、引き続き森林再生事業に力を入れ、今後森林組合と協議を進めていくとの説明がありました。